



碧南ロータリークラブ週報

第2837回例会 平成29年8月30日(水)

- 会長 木村 徳雄
- 幹事 角谷 信二
- 会場監督(SAA) 長田 和徳

2017-2018 年度 国際ロータリーのテーマ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 事務局 碧南商工会議所内
TEL<0566>41-1100
ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp>
E-mail: info@hekinan-rc.jp
- 例会場 碧南商工会議所ホール
〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90
FAX<0566>48-1100



ロータリー:
変化をもたらす

- 会報委員 貝田隆彦・黒田泰弘・岡島晋一

●齊 唱

国歌「君が代」
ロータリーソング「奉仕の理想」

●本日のお弁当

衣浦グランドホテル

●本日のお客様

第 2760 地区ガバナー 神野重行様、地区幹事 加藤定伸様、地区スタッフ 山田晃也様
刈谷RC 兵藤文男君、林 正敏君、堀田昌義君 知立RC 渡辺伸一君
三河安城RC 水谷 存君、深津茂樹君 半田RC 細井靖浩君

歓迎の辞 及び 会長挨拶

皆さん、こんにちは。今年は順番で碧南 RC の会長の私が挨拶をさせていただきます。よろしく願い致します。

本日は 2760 地区のガバナー 神野重行様、地区幹事 加藤定伸様、地区スタッフ 山田晃也様にはお忙しい中、お越しいただきましてありがとうございます。

先程、1 時間弱ガバナーとお話しをさせていただきました。神野さんは非常に気さくな方でありまして、私みたいなやんちゃ者の話を聞いてくださいます。明確なご意見を頂きました。ありがとうございました。

実は先程も会員拡大の話をしていただいたのですが、最近になってうちの町で水産会社の方が、私の 1 つ上の 63 歳で亡くなりました。それから、料理屋さんが廃業されました。廃業してしまうのはどうしてかということ、後継者がいないからやむを得ないということだそうです。これは何を言いたいかというと、ロータリークラブに関しても、10 年後、20



木村徳雄会長

年後にも同じような人数がいるのかいないのかわかりませんが、今から会員拡大と退会防止をしていくことが非常に大事なということです。

ここからは雑学の話で、「懐石料理」と「会席料理」はどういう意味なのかになります。禅宗のお坊さんが石を懐へ入れておなかを温め、空腹を癒しながら粗末な野菜等を食べていたのが懐石であります。因みに、懐石のみで料理の意味が含まれておりますので、料理を付けることは重言であります。会席料理の影響により、現在では懐石料理が一般的に用いられているそうです。会席は室町時代からお茶会の時に出す豪華な料理のことです。最近料亭で順番に色々な物を出すことを会席と言われております。

今日1日、非常に短い時間ですが、ガバナーとのふれあいをしたいと思いますので、よろしくお願い致します。ありがとうございました。

委員会報告

<出席奨励委員会>

総会員数 68 名 (内出席免除者 16 名の内出席者 9 名)出席者 53 名	
出席対象者 53/61 名	出席率 86.89%
欠席者 15 名(病欠者 0 名)	前々回修正出席率 100%

※十週連続出席率 100%の場合は記念品を差し上げます。

<ニコボックス委員会>

第 2760 地区ガバナー 神野重行様、地区幹事 加藤定伸様、地区スタッフ 山田晃也様より、たくさん頂戴しました。

ガバナー公式訪問

第 2760 地区ガバナー 神野重行様

改めまして、こんにちは。只今ご紹介頂きました本年度第 2760 地区のガバナーを仰せつかっております神野重行と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

今年の 7 月号のロータリーの友を皆さんにお渡ししておりますが、ご覧いただいた方はお分かりかと思えます。実は 7 月号のロータリーの友には、私も含めて日本の同期ガバナー 34 名の紹介文が載っております。今日一緒に来ました加藤地区幹事が私のことを勝手に書いた訳ですが、その内容を見て昨年の 6 月末までロータリーの友の編集長をされました二神典子さんがタイトルを付けてくださいました。普通、ガバナーの紹介のタイトルですので、もうちょっと良いタイトルが無かったのかなあと感じております。また一度、ご覧いただければと思います。



神野重行様

今日は碧南 RC 様のホストで高浜 RC 様は弟分に当たられる訳ですが、合同例会を開いていただきましてありがとうございます。先程、木村会長さんからお話がありましたように、例会前に会長、幹事会をさせていただきました。それぞれのクラブの事情をしっかりと伺いました。為になるお話もたくさん頂き、地区へ持ち帰るお話も頂きました。

さて、今年度の RI 会長のイアン H.S.ライズリーさんのテーマは「ロータリー：変化をもたらす」であります。これを要約させていただきますと、ロータリーは自らの職業の倫理性を高めて、それを通して「世界で良いことをしよう」という理念を変えることはありません。ただ、その行動は時代と共に変化をさせてきております。今、この時代だからこそ我々ロータリーは目的と理念を大切に守りつつ、「世の中で良いことをしよう」という私共の志、自分たちの奉仕活動を周りの方にもっと伝播していくことが求められているのではないかと。それにはまず私たちが行動することによって、ロータリーの活動の意義と楽しさを感じることが大切です。それは私共自らを変え、そして周りを変えていく力になるでしょう。奉仕という行動を通じて、自分自身を含め、人々の人生に変化をもたらそうというのが、イアン H.S.ライズリー会長のメッセージであります。

私は 1 月のサンディエゴの国際協議会、ガバナーエレクトの勉強会に行きまして。そこで RI 会長の次年度テーマの講演を聞きまして時に、私はイアン H.S.ライズリーさんは我々のリーダーとして相応しい人だなと感じました。その理由は、第 1 にロータリーとして初めて地球環境問題に自分たちの行動を提案したこと。そして、第 2 に我々の行動によって周りをも変えていこうという考え方をはっきり打ち出したこと。そして、第 3 にロータリーの未来に向けての問題点を明確に打ち出したこと。であります。

RI 会長のメッセージを受けて、私は地区方針を「今日からのロータリーを楽しもう！」とさせていただきます。これは言うまでもなく、昨日までのロータリーが楽しくない訳じゃない。でも、イアン H.S.ライズリー会長が言うようにロータリアンは絶えず向上意欲を持って日々研鑽に励んでいる人だ。その集合体がロータリーのクラブだ。クラブの高いロータリーブランドの追求を目指していきたいし、その追求が会員の楽しみとならなければクラブの維持発展は難しいと考えるからであります。そして、地区ビジョンは「10 年後 20 年後も地区の輝きが持続可能であること」と致しました。

行動指針は、

- ・ クラブ中期計画策定のためのクラブ戦略委員会の設置
- ・ クラブと地区の行事への積極的参加
- ・ 周りへの積極的働きかけ
- ・ ロータリーファミリーとの連携強化
- ・ 会員増強

この 5 つを掲げさせていただきました。これはクラブの計画書の中に入れ、それぞれのクラブ運営の中でやっていただいております。

最後にガバナーとしてお願い致しますこととさせていただきます。ガバナー補佐の皆様方には年間 4 回のクラブ訪問をしてくださいと申し上げて、猛反発をくらいました。ただ、ガバナー補佐の皆さんはそれぞれの分区のクラブの実情を知っていただき、それを地区へ吸い上げて

いただき、また、地区の考えをもっとクラブの皆さんに伝えていただきたいということでございます。是非、嫌がらずにお迎えいただければと思います。それから、10月14日、15日にやりますWFFへの参加でございます。是非、ご家族、お友達と一緒に御出掛けください。そして、大事な会員増強。これは、自分たちの奉仕活動をもっと活発にするための問題であります。会員増強委員会だけにお任せするのではなく、クラブの皆さんが力を合わせて仲間を3%増やしていただいて、ガバナー賞をお取りいただくよう、会長、幹事にもお願い致しました。どうぞよろしく御願い致します。そして、My Rotary。これはまだまだ両クラブ共2割ぐらいだと伺っております。是非、本年度の目標の50%の登録、活用を実現していただきたいと思っております。

両クラブの益々のご発展と会員の皆様のご健勝をお祈り致しまして、ガバナー挨拶とさせていただきます。ご清聴ありがとうございました。

謝 辞

皆さん、こんにちは。今年度、高浜RC会長を務めさせていただいております杉浦浩一と申します。

本日は神野重行ガバナーを迎えての碧南高浜合同でのガバナー公式訪問を無事に終えることができほっとしております。懇談会では、我々クラブの苦言などをリラックスしたムードで聞いていただき、色々ご指導いただきました。

本日はどうもありがとうございました。



杉浦浩一 高浜 RC 会長

次回例会案内

平成29年9月13日(水) 17:30～ 碧南商工会議所

インフォーマルミーティング

平成29年9月20日(水)は法定休日を含む週のため休会

平成29年9月27日(水)

卓話「アマゾン熱帯雨林が抱える社会課題とソーシャルビジネス」

(株)サポートジャングルクラブ 代表取締役社長 吉野 朝氏